

先日「飛び込み営業」のかたが会社に来られました。それもある日突然！まあ突然入っているので飛び込み営業なのですが(笑)売りものは金融商品、営業一筋20年40歳部長と新入社員の22歳の2人、40歳部長はかなり営業成績も良いらしく自信がみなぎっています！22歳新入社員は緊張をしているのか私とは目を合わせない・・・商品説明はすべて上司、上司のプレゼンを横で熱心にメモする新入社員。ひとしきり説明をおえたあと、「こちらはスーツ屋さんなんです」と上司がひとこと。それも知らなかったんかい！と心の中でツッコみましたが(笑)そのあとの上司のコトバに更にツッコみそうになりました。『ええかFくん、スーツの着方教えといたるわ！スーツの前のボタンは全部留めるもんや！2つボタンでも3つボタンでも同じや！ボタンを留めることで気分も引き締まるし、ちゃんと見えるもんなや！！』さすがにその場で否定すると上司のメンツ丸つぶれなのでこっそりメールしましたが、これは「まちがい」です！スーツの知識というものは、きちんと教えてもらったことのある方はごくごく少数派、ほとんどの方はなんとなく着てしまっています。また年齢を重ねていくなかで人に聞くのも恥ずかしくなってきます。そこで今月号のニューズレターでは、**スーツの着方の基本の“き”からおさらいをしてみたいと思います。分かりやすいように**

1 着こなしかた 2 サイズの選びかた 3 お手入れのしかた という流れでそれぞれのアイテムのポイントをお話させていただきますね。

4 スリーピースとはどんな形？

ジャケット、ベスト(ジレ、ウエストコート)、スラックス。この3点セットのことをスリーピースと呼び、スーツの起源であることから最もドレッシーなスタイルとされています。

5 スーツは何着持てばいいのか？

仕事内容によって違いますが、日々スーツを着て仕事をするかたの場合は、月～金曜日の5着を春夏、秋冬それぞれで合計10着は最低でも持つのがおすすめです。

8 スーツは平日昼間に買うもの

服選びは会社のイメージを決める大切な販促活動、なので空いた時間ではなく戦略的に予定しましょう。また平日昼間はお店も空いているのでじっくり考え選ぶことが可能です。

9 ジャケットとスーツの違い

スーツがカジュアルになったのがジャケットスタイル。ですのでネクタイをしないクールビズに相応しく、スーツよりも少し小さめのサイズで着ると◎です。

10 シャツはそもそも下着である

スーツの発祥地 英国では「シャツは下着」というのが一般常識。シャツ1枚で人前に出るのは下着でウロウロするのと同じという認識。だからジャケットやベストを着るのです。

11 シャツの下には何も着ていないように見える下着を着る

シャツは下着、だからその下には何も着ないのが本場。しかしこの暑い日本ではなかなか難しい、SEEKなどの着ていてもわからない下着を着て夏も快適に過ごしましょう！

14 シャツの色は白かサックスブルー

シャツは下着であり、ジャケットとネクタイを調和させる役割。目立つものではなく縁の下の力持ち的な存在です。そこで色は白、サックスブルー(薄い青)を選びましょう。

15 ボタンダウンシャツはスーツに合わせない

襟にボタンがついているボタンダウンシャツは、ボロ競技をする際、襟がひらひらしないように留めたのが発祥。ですのでカジュアル感が強くスーツに合わせるものではありません。

16 ネクタイには正しい長さがある

ネクタイの太い方(大剣と呼びます)この大剣の先がベルトにかかるといい長さが正しい長さ、これより長くても短くても？この位置にくるように長さを調整しましょう！

17 ネクタイは結び目が重要

ネクタイの見栄えは結び目で決まります。ゆるみがなく固く結ばれていること、ディンプル(凹み)があること、まっすぐなこと。この3つを意識することで見栄えが激変します！

21 ソックスは靴の色に合わせる

黒い靴なら黒いソックス、茶色の靴なら茶色のソックス。スーツの色ではなく、靴の色に合わせましょう！柄を入れるのなら小紋柄(細かい模様)ソックスに遊びは不要です！

22 ベルト、靴、鞆の色、素材感を合わせる

黒いベルト、黒い靴、黒い鞆。茶色のベルト、茶色の靴、茶色の鞆。ベルト、靴、鞆の色と素材感があることでどこも悪目立ちせず、全体のコーディネートがまとまります！

23 紐のついた靴を履く

スーツを着る時は必ず紐のついた靴を履く、これは鉄則です。靴ひものないタイプの靴(ローファーやスリッポン)は、ジャケットスタイルの時に履くようにして下さい。



1 着こなしかた

2 サイズの選びかた

31 スラックスのサイズはヒップで決める

スラックスのサイズを決める上で最も重要なのがヒップです。ヒップのフィット感を確認し、ヒップに変なシワがないものを選びましょう！その上でウエストを調整して下さい！

32 スラックスの長さはワンクッションで

スラックスの長さはワンクッション(少したるみがあるくらい)靴下が見えたと短い、たるみが多いのは長い。正しく長さを測るため買う時は普段の靴を履いていきましょう。



27 スーツは肩幅で決める

スーツのサイズの99.9%は肩幅で決まります。肩幅さえ正しければほぼOK!とにかく肩幅に集中して、肩の部分に触った時に余りのないものを選ぶようにして下さい。

33 シャツの首のサイズは指1~2本入るくらい

シャツの首のサイズ感、実寸サイズ+2センチ、指1~2本入るくらいが適正。ネクタイをしないボタンダウンシャツなどはこれより小さくすることで襟が綺麗に開いてくれます。